

<入院診療計画書>

経皮的腎尿管結石碎石術を受けられる患者様へ

診断名[腎尿管結石] 症状[]

倉敷中央病院 泌尿器科

入院年月日:西暦 年 月 日
退院年月日:西暦 年 月 日

様 主治医() 受持看護師() 受持薬剤師() 説明者()

	入院前	入院時 (/)	手術前日 (/)	手術当日(/)		術後1日目 (/)	術後2日目 (/)	術後()日目 (/)	術後()日目 (/)	退院(術後6日目ごろ) (/)
				術前	術後					
目標	入院の目的が理解できる	手術に関連した説明内容が理解でき、実施できる。		全身状態に関し、手術可能である。	意識レベルが清明で、血圧・呼吸が安定している。痛みが軽く入眠できる	血圧安定している 離床ができる		高熱がない	尿道から排尿がある	術後の合併症がない 退院後の自己管理ができる
検査受診	手術に必要な検査 *検査で異常があれば他科受診があります	・腹部レントゲン	・麻酔術前診察		手術後から心電図モニターを付けさせていただきます。	・採血 ・レントゲン 		・腎瘻造影 術後経過により検査日が決まります	腹部レントゲン	
処置			・手術する側の腕にマーキングします	・弾性ストッキングを履きます	・腎臓に管が入ります ・酸素吸入をします ・尿をだすための管が入ります ・痛みに対しては痛み止めなどの援助をさせていただきます	・ガーゼを交換します ・尿の管を抜きます			・腎臓に入っている管を抜きます(熱発などがなければ)	・腎臓に入っていた管のあとを確認します
薬剤	・医師より中止を言われた薬は内服しないで下さい	□内服薬は医師の指示のもとで服用してください 	・下剤を内服します	□午前手術の場合 手術室で点滴をします □午後手術の場合 医師が指示した時間より点滴を行います。 ・便がでなければ座薬を使用します。	・24時間点滴をします ・抗生物質の点滴を手術室でします	□水分がとれたら内服薬を服用してください 	□抗血小板剤、血糖降下剤の再開日をお知らせします ・点滴を抜きます			
安静度		・制限はありません			・手術後5時間後座れます	・歩行開始				
食事	・制限はありません	・普通食	・普通食 ※21時以後は絶食です	・絶食 水分は医師が指示した時間まで摂取可能です。  	・手術後5時間後には水分が飲めます。問題なければ食事がとれます。		・普通食 			
排泄		・トイレ			・排便はベッド上です	・トイレ				
清潔		・入浴できます 				・体を拭きます ・陰部を洗います 			・シャワー可能です 	
説明指導	・入院の手続き ・入院前オリエンテーション	・入院時オリエンテーション ・術前オリエンテーション ・手術説明(主治医)		・ご家族の方は手術開始2時間前までに病室へお越しください	・術後説明 	・早期離床 ・歩行練習 点滴や管の取り扱いを注意しましょう。				・日常生活指導

入院時必ず持参してください

特別な栄養管理の必要性 有・無

創痛がある場合は内服薬でコントロールできる範囲であれば退院できます
残石がある場合は追加治療(入院・外来)が必要になる場合があります

説明日:西暦 年 月 日
上記の入院診療計画書について説明を受け同意しました。
患者(家族あるいは代理人)氏名:

●総合的な機能評価(該当する場合別紙にて評価)

平成20年9月作成・平成24年3月・平成28年1月修正